



びーのびーのは、子育て中の親子がいつでも立ち寄れるほっとできる場所です。

# びーのびーの 通信

2010年 8月号

NO. 122 ■ NPO 法人びーのびーの事務局 ■

〒222-0037 横浜市港北区大倉山3-57-3

TEL045-540-7422 FAX045-540-7421

URL <http://www.bi-no.org>

●雪のようなかき氷…どこからすくって食べようかな…♪

## わくわく子育てサポーター(通称:わくサポ)の季節がやってきました!

連日猛暑が続いていますが、この暑さに負けないびーのびーのの夏の風物詩「わくサポ」がスタートしました!

\*「わくサポ」とは、子育て支援について研修を行った学生ボランティアが夏休みの間、家庭を訪問して子育てをお手伝いするボランティア活動です。

中・高・大学と学校や年齢も様々な学生が、今年も多数参加しています。7月末の研修後、びーのびーののひろば利用者から応募された子育て中のご家庭とのマッチングがおこなわれ、8月から秋口までの間に3日間程度、実際にご家庭に入り活動します。

活動内容は各家庭で学生と話し合い後決まるので、どんな経験が出来るのかはそれぞれの家庭によって違います。普段、学生と子育て家庭の接点はあまりなく、お互い固定的なイメージを持ちがちで、最初は「3日間も長いなあ…」と思う方も多いようですが、学生と子どもたちの親密さが増し、また子育ての大変な一面に実際に寄り添うことで、頭の中で考えるだけではない、からだで感じ得られる何かが生まれるようです。活動の最終日には双方から「また来て欲しい。」「また来たいな。」等の感想が例年多くあがってきます。

今夏も広場やご家庭で子どもたちと遊ぶ学生たちの元気な声が聞かれることでしよう。私たちスタッフは多くの素敵な出会いを生む「わくサポ」の活動が、ひと夏のボランティア体験で終わることなく、学生と子育て家庭がお互いに信頼関係を築き、継続して関わりを持つことでより深い子育て支援になる事を願っています。

。素敵な夏になりますように!



## びーのびーの10周年記念シンポジウム 無事に終了しました!

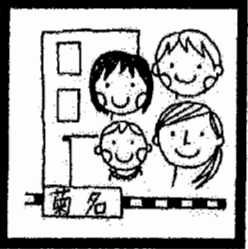
～7月17日(土)、新横浜プリンスホテルにて、びーのびーの10周年シンポジウム「何が大切?乳幼児期の子ども子育て・保育・園選び」が行われました。びーのびーの理事・専任アドバイザーの大豆生田啓友先生の進行、そして汐見稔幸先生、柴田愛子先生、宮里暁美先生という贅沢なメンバー!多くの乳幼児期の子どもを持つ親や子育て支援者、保育者、地域の方々とともに、熱気の2時間半でした!

びーのびーの10周年を記念する、今までにない大きなシンポジウム。保育関係の方々や、今まさに子育て真っ最中のパパ・ママが250名余!大きな会場がすっかり埋まってしまった光景に、スタッフ一同ドキドキしてしまいました。

終わってみれば、「もう少しこうできたら…」と思うことも多々ありましたが、多くの方が「とても良い会だった」と声をかけてくださったこと、そして、アンケートのお答えの中の「明日からのエネルギーになった」「ありがとう」という言葉に、「一生懸命準備して良かった!」と心から思いました。こうした小さな出会いが、それぞれの方々の元気や、ちょっとした勇気につながってくれたら嬉しいです。

登壇くださった先生方、ご協力くださった方々、そしてご参加くださった皆さんに感謝いたします。(staff:巖庭 浩美)

おやこの広場  
びーのびーの



ひろばの風景

ひろばでは、よちよち歩きを卒業し、保護者と少し離れることができるようになった2歳児が子ども同士で遊ぶ場面が増えてます。当然、子どもだけのやり取りは、うまくいったり、いかなかったり。そんな「けんかのゆくえ」を見てみると…。上の子がいる子どもはさすがに実戦経験者。けんかでは相手のどこをどう攻めればいいのか、よく心得ています。そして、ゆったりやられたりの戦いの最中も、相手の様子、周りの大人の様子を良く見えています。第一子の子どものトラブルが起こると目の前の災難にびびりしたり、怒ったり。それでも、果敢に仕掛けたり、応戦したり。いずれの子どもたちも「悔しい、悲しい」と、沸きあがる自分の感情をぶつけて頑張ります。ひと心地つくとも、何事もなかったかのようにまた一緒に遊びはじめます。こうやって、人と人は関係を修復できること、人と一緒に過ごすことが心地よいこと、心の「根っ子」に刻んでいるんだなあ。と思います。2歳児、本当に立派なものです。そして、「噛んだ、叩いた、引っかいた」と、目の前で我が子のけんかはせつないことですが、その気持ちをスタッフやボランティアにしばし預けて「けんかのゆくえ」を見守っている、2歳児の保護者の皆さんも、子どもに負けず劣らず、立派なものです。(D)

ひろば利用案内

<入会金>・・・1000円  
 1ヶ月フリーパス・・・2100円/月  
 1回利用料・・・300円/回  
 マタニティ利用料・・・200円/回  
 ビジター利用料・・・500円/回

◆0～3歳の子どもの対象です。 ◆ひろば見学は、初回のみ無料です。  
 ◆きょうだいで同時にひろば利用される場合、2人目以降半額。(6ヶ月未満は無料)  
 ただし、下のお子さんは上のお子さんのひろば卒業と同時に正規料金となります。  
 ◆ひろば利用料は、びーのびーの運営、維持費として活用させていただいています。

【開館時間】  
 月・水・木・金 9:30～16:00  
 火曜日 13:00～16:00  
 第3土曜日 10:00～14:00

【休館日】  
 第3土曜日以外の土曜日・日曜日  
 祝日・年末年始・特別休館日

※入会金は、1家族初回のみ。  
 のちにきょうだいが入会の場合は不要。

新しい親子ボラを紹介します！！

親子ボラって知ってますか？ひろばにはじめてきた人に、同じ立場で利用方法をお話したり、行事の企画などを通じて、ひろばを居心地よくしていきたいと関わっているボランティアの事です。この春から新しく4組の親子ボラが活動しています。今年は子どもが二人いる親子が多いのが特徴かな！？気軽に声をかけてくださいね！

4歳の息子コッコ、2歳の娘メグたんの母で、9月末に出産予定の、朝倉幸恵です。親子ボラになって、イラストなどを描かせていただくようになり、子育てばかりだった私の生活も、うるおってきました。これからもどうぞよろしく。



加藤です。3歳になる息子と商店街を走ったり水遊びをしたり、牛乳パック電車を走らせたりしています。電車が大好きな息子の影響でママ鉄になりました。



加藤理恵子

3歳の男の子と1歳の女の子の母です。脱走癖のある息子を追いかける毎日で、今は何のお手伝いもしていませんが、いつかきっと…。とりあえず、皆勤賞(?)目指して日々のひろばをにぎやかに盛り上げたいな。



小林洋子

原野彩子です。お話が大好きな2歳9カ月の女の子と遊ぶことが大好きな9カ月の男の子と一緒に遊びに来ています。楽しく子育てしていきたいので見かけたらぜひ声をかけてください。



Koko Tai

～親子ボラと会員ママのつぶやき～

1歳8ヶ月の娘はお父さんが大好き！！でも仕事が忙しく会えるのはほぼ土日だけ。朝目を覚ましカラップの布団を見つめ「おとうしゃん・・・」昼間は洗濯物を眺めて発見！！「おとうしゃん！！」夜は玄関の前でウロウロ。そんな娘が最近気づいたのが早く起きればおとうしゃんに会える！ということで5時まえからスタンバイ。「Mちゃんまだお父さんは起きないよ」それでも布団の上でゴロゴロ遊び朝6時にお父さんとご飯。少し遊んでもらい、いってらっしゃいのハイタッチで大満足！そしてその後、娘は2度寝にはいります。いいな～(^▽^)

(会員Oさん)

# グループ保育の風景



いよいよ夏休み。4月から4カ月を過ごした子どもたちは、まだまだ涙の朝もありますが、気分を切り替えて遊び始めることもできるようになってきました。

今日はそうめん。料理のお手伝い、いろいろな形のきゅうりもいよいよね。切ったり、食べたり、食べたり、食べたり。。とあらあらお昼までにお腹いっぱいにならないでよ〜というRくん。スタッフの手が足りない時に、「後で大人と一緒に行こうね〜。」と言った私に「わたし、大人だからみんな行こう〜！」と言うKちゃん。みんなそれぞれのゆーのびーのを楽しんでくれているのかな〜?と思います。

8月末まで夏休み。ゆーのびーののこと忘れないでね。また元気なみんなをスタッフは待ってま〜す。(K)



- 6日(金) 13:30~14:30 お外でひろば  
親子で一緒に公園に出かけましょう。  
遊びのマイスター真壁が同行します。汚れてもいい服装で。雨天中止。

予約：不要 参加費：50円

- 10日(火)~16日(月) 夏期特別休館
- 20日(金) 15:30~ 夕涼み会

毎年恒例の夕涼み会。スイカ割りもやりますよ！  
びーのびーのを卒業した子も参加可。

要予約：20組限定 参加費：300円

\*1品持ち寄り+好みの飲み物をお持ちください。  
(持ち寄るものは市販のものでOK)

\*マイカップ、お皿、おはし、スプーン等お持ちください。

- 21日(土) 11:30~ おはなし会  
元気な子も集まれ！まずは気軽に参加してね。

- 26日(木) 10:00~11:30 子育て相談日  
臨床心理士の伊志嶺美津子先生が子育ての中で出会う不安や心配な事を一緒に考えて下さいます。

## 8月 Calendar

月	火	水	木	金	土
2	3 12時開館	4	5	6 お外でひろば 13:30~	7
9	10 夏期特別休館	11	12	13	14
16 夏期特別休館	17 13時開館	18	19	20 15時開館 夕涼み会 15:30~	21 10:00 14:00 お話し会 11:30
23	24 13時開館	25	26 子育て相談日 10:00~	27	28
30	31 13時開館				

20日(金)は夕涼み会のため、15時で閉館させていただきます。

☆一般参加の場合、ひろば利用料として500円別途いただきます。

☆火曜日の開館時間は13:00~16:00です。

☆毎月第3土曜日は10:00~14:00まで開館します。

☆今月の助産師がいる日は、8月5日(木)、31日(火)です。お気軽にご相談を。  
(不在の場合もありますので、ご了承ください。)



### 『ばあちゃんの夏休み』

作・絵 梅田俊作/梅田桂子  
岩崎書店

夏休み、東京から孫たちがやってくるのを心待ちにする、おじいちゃん、おばあちゃんの様子其事細かく表されています。

自分が小さいときに遊んだあの遊びをさせてあげたい。。すいかは冷やしてある。。とうもろこしはゆでてある。。

こんな風に待っていてくれる人がいるのって幸せ！って感じます。皆さまも楽しい夏休みを。(岩)



### 今年もやってきます！ 学生ボランティア

先日、夏休みの間の学生ボランティアの登録説明会がひろばで行われました。中学生から上は大学院在籍中の2歳児のママまで幅広い年齢層の今年の学生さんたち。この前までひろばで遊んでいたスタッフの子も高校生となって登場です。

ボランティアの目的も学部も様々ですが、夏の間大活躍してくれそうです。ひろばで会ったら気軽に話しかけてみてくださいね。

この夏が子どもたち、親、学生さんたちにとって楽しいものとなりますように。

# びーのびーのの活動って？

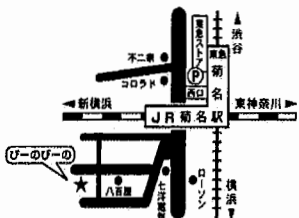
NPO法人びーのびーのは、地域で共に育ち合う子育て環境を目指して、港北区内に拠点を置き事業を展開しています。また、各拠点にどう人とのつながりを大切にしつつ、さまざまな連携を図りながら地域への発信をしています。

## 拠点

### 親と子のつどいの広場事業 おやこの広場 びーのびーの

#### ◆横浜市社会福祉協議会「親と子のつどいの広場事業」

2000年4月開設。商店街の空き店舗を借り上げて、子育て当事者で立ち上げた子育てひろば。利用者である会員やスタッフ、ボランティア、地域の人たちと共に、子どもの遊びや育ちを見守り、出会えるひろば。子どもも大人も居心地の良い居場所づくりを目指して取り組む。http://www.bi-no.org/



〒222-0021  
横浜市港北区篠原北 1-2-18  
TEL 045-439-7447  
FAX 045-439-7448

#### ◆開館時間◆

月・水・木・金 9:30～16:00  
火曜日 13:00～16:00  
第3土曜日 10:00～14:00

#### ◆休館日◆

第3土曜日以外の土曜日  
・日曜日・祝日・年末年始  
・特別休館日

東急東横線・JR横浜線菊名駅西口より徒歩 2 分

### 港北区地域子育て支援拠点 どろっぽ

#### ◆港北区地域子育て支援拠点委託事業

2006年3月開設。0歳～6歳までが登録。横浜市次世代育成支援行動計画「かがやけ横浜子どもプラン」における1区に1つの支援拠点モデル事業として開設。5つの要綱(親子の居場所事業/相談事業/子育て情報の収集発信事業/ネットワーク事業/人材育成事業)を総合的に取り組むための拠点として運営。http://www.kohoku-drop.com/

- ・ボランティア体験講座「ボラリーグ☆こうほく」
- ・「港北区子育て応援メールマガジン ココめ〜る」

#### ◆横浜市子育てサポートシステム港北区支部事務局

地域の中で子どもを預けたり、預かったりすることで人と人とのつながりを広げ、地域ぐるみでの子育て支援をめざす「横浜市子育てサポートシステム」の港北区支部事務局として2010年7月より運営。

(月～土曜日 9:00～17:00・専用 TEL 045-547-6422)



東急東横線大倉山駅徒歩10分  
または市バス41系統川町行き「観音前」下車

〒222-0037  
横浜市港北区大倉山 3-57-3  
TEL 045-540-7420  
FAX 045-540-7421

#### ◆開館時間◆

火～土曜日 9:30～16:00

#### ◆休館日◆

日曜日・月曜日・祝日・  
年末年始・特別休館日

◆登録料・利用料◆ 無料

## 事業

#### ◆預かり保育事業「ゆーのびーの」

今年度は2～3歳児のグループでの預かりを、おやこの広場びーのびーので火曜日の午前実施。在宅家庭支援に必要とされる幼児期の預かりへのニーズに対応する。預かりを通じて親との信頼関係を築き、地域からの理解を得ながら活動。

#### ◆子育て関連情報の編集・制作・販売

- ・広報紙の発行(毎月)  
法人全体の事業や地域の子育て関連情報を紹介。
- ・幼稚園・保育園ガイドの発行(年1回)  
港北区および周辺地域の園情報を掲載

#### ◆菊名 WARA・びー実行委員会

小学生を中心に親子でまちの歴史を学び、交流を深めることを目指した地域交流事業。

#### ◆ウェブサイトの編集・制作・運営

##### ・港北区子育て応援マップ【ココマップ】

##### 〈港北区社会福祉協議会受託事業〉

2004年9月、子育て情報サイトを開設。子育て当事者らによる編集委員会を毎月開催。特集ページの作成、子育て関連イベント情報の提供など充実したサイトを運営。

http://www.kohokushakyo.or.jp/

#### ◆わくわく子育てサポーター事業

学生ボランティアが子育て家庭を訪問し、乳幼児家庭のお手伝いに参加する活動を中心に、活動前の研修や地域学校や保護者との連携の体制づくり、学生ボランティアの活動支援作りのための場づくりを支援。

## 法人事務局

#### ●NPO法人

##### びーのびーの事務局

正会員・準会員の管理をはじめ、対外的な窓口として機能を果たす。

## 関連法人事務局

#### ●NPO 法人子育てひろば

##### 全国連絡協議会事務局

全国の子育てひろばの会員組織を研修事業・調査研究事業などでサポート。

## 編集後記

今年の夏、娘がひとりで初めてのキャンプに参加(予定)。

少しずつ離れていく姿に、頼もしいやら、淋しいやら・・・

親が思う以上に子どもは育つものですね。

(ま)

## びーのびーの通信

## No.122

発行元 NPO法人びーのびーの 発行人 奥山千鶴子  
 <編集> 米本真貴子 白瀬宏子 今井幸子 高橋直子  
 原美紀 牧谷泰子 山田弘美 戸松綾子  
 <イラスト> 山田弘美 朝倉 幸恵



今月の1ポイント：飛行機での移動は離着陸時、中耳炎に注意。特に風邪の際は要警戒。

## よねもと耳鼻咽喉科

・・・ベビーカーでの来院可・・・

診療時間	月	火	水	木	金	土	日
AM 9:00～1:00	○	○	休	○	○	○	休
PM 3:00～7:00	○	○	休	○	○	休	休

休診日 水曜日・日曜日・祝日・土曜日の午後

TEL 045-434-3347

〒222-0013 横浜市港北区錦が丘16-16 YKビル3F

## 伝言板



## 写真もビデオもテレビで見れる!

★写真もビデオもデジタル化(CDやDVDに変換)  
昔の写真は色があせてしまいます。  
VHSやベータのビデオもDVDに!

## パソコン超入門コース・パソコンサポートも!

## おうちでのこづち

サービス詳細・ご相談・お申込みは uchidenokoduchi.info

045-633-7813

Fax: 045-439-5313

ウエストン support@uchidenokoduchi.info

〒222-0011 横浜市港北区菊名6-13-53 プラザコーシン1F

この広告を見た方  
DVD変換1本半額  
(2010年8月31日まで)

